

# 彌彦公園めぐり



**①湯神社**  
 ゆじんじや  
 彌彦温泉発祥の地。温泉の神様、葉の神様、商売の神様、学業成就に御利益があるとされています。

**②湊川神社 遥拝處**  
 みなとがわじんじや ようはいじよ  
 越後の新田一族が、湊川の戦で敗北し、残党の一部が彌彦で捕らえられ厳しい詮議を受けたという。その名残が御殿場山の頂上に碑がある。

**③草薙御神廟**  
 くさなぎごしんびやう  
 孝昭・孝安の二代の天皇に仕え彌彦へ戻られた天戸国命が、横刀を抜いて草を刈り宮所を定めた故に草薙を神名とし山の名にもなっています。

**④記念碑広場**  
 きねんひ ひろば  
 石油探掘時に殉職された方達を合祀し、慰霊碑が立てられている広場です。

**⑤勝御神廟**  
 すべるごしんびやう  
 湯神社の石鳥居をくぐり、下り石段の手前の右側、御殿場山の中腹にあり、天戸国命の孫にあたる建田背命を祀っております。農業の守護神又は勝と名がついているので競輪ファンのお参りが多いようです。

**⑥観月橋**  
 かんげつきょう  
 もみじ谷に架かる赤い橋で中央からはおやひこさまの御神廟あたりが望めます。

**⑦もみじ谷**  
 だに  
 谷一面に植えられたもみじが、秋には燃えるような赤い色にそまり、もみじ谷を美しく鮮やかに彩ります。

**⑧トンネル**  
 富士の溶岩を用いて造られています。紅葉の時期トンネルの中からもみじ谷を見ると一幅の絵の様な美しさです。

**⑨彌彦駅**  
 やひこえき  
 彌彦駅はJR弥彦線のの上り終着駅です。大正6年彌彦神社を模して寺社建築・木造入母屋造りで建てられました。

**⑩「宮柵」・「中山礼治」歌碑**  
 みやさくし なかやまれいじ かひ  
 堀としこさんが日報歌壇賞に輝いた時に、両先生が彌彦へこられた際に詠んだ歌が、歌碑に刻まれています。

**⑪久須美東馬像**  
 くすみてうまぞう  
 越後線、彌彦線の創始者である久須美秀三郎、東馬親子の功績を讃えて建てられました。

彌彦駅より 徒歩20分

ひょうたん広場  
 ここから 湯神社まで 徒歩10分

※10月下旬より紅葉期間中 夜間ライトアップを実施。

秋の紅葉シーズンは有料駐車場となります。

大銀杏まで 徒歩2分  
 彌彦神社まで 徒歩10分

一般社団法人 彌彦観光協会 : 0256-94-3154  
<https://www.e-yahiko.com/>



おもてなし広場  
 足湯・手湯 有